

千葉県における社会教育主事及び社会教育士養成の推進について

令和3年10月29日
教育振興部生涯学習課

社会教育行政における中核的人材である「社会教育主事」と、地域の人づくり・地域づくりでの活躍が期待される「社会教育士」の養成を推進し、千葉県の生涯学習・社会教育の振興を図る体制を整える。

1 社会教育士制度の開始

平成30年2月の「社会教育主事講習等規程（文部科学省令）」の一部改正により、令和2年度以降の社会教育主事講習を修了した者、大学の社会教育主事養成課程の単位を修得した者が、「社会教育士」の称号を名乗ることができるようになった。

(1) これまでの制度

社会教育主事講習修了者及び大学の社会教育主事養成課程の単位を修得した者のうち、千葉県教育委員会の定める「社会教育主事の資格認定に関する規則」により、一定の職務経験を有するものに資格を認定することができる。

資格の認定を受けた者が、千葉県教育委員会及び市町村教育委員会で「社会教育主事」の発令を受けることで初めて表出する職である。

※ 教育委員会で発令されることでのみ名乗ることができ、社会教育主事講習等の学習成果が発揮される場面が限定されていた。

(2) 社会教育主事及び社会教育士の概要**ア 社会教育主事（社会教育法第9条2項・3項）**

社会教育法に基づき都道府県及び市町村の教育委員会に置くこととされている専門的職員。地域の社会教育事業の企画・実施及び専門的な助言と指導を通し、地域住民の学習活動の支援を行うとともに、「学びのオーガナイザー（※）」としての役割が期待されている。

※ 様々な主体を結び付け、地域の資源や各主体が有する強みを活かしながら、地域課題を「学び」に練り上げ、課題解決に繋げていく人材

イ 社会教育士（社会教育主事講習等規程第8条3項・第11条3項）

令和2年4月から制度化された専門人材の称号。社会教育主事講習等の学習成果が、教育委員会事務局や首長部局、企業、NPO等の社会教育に携わる多様な主体の中で広く活用され、連携・協働して人づくりや地域づくりに活躍していくことが期待されている。

(3) 社会教育主事講習等(※)で養われる資質・能力

- 人と人、組織と組織をつなぐコーディネート能力
- 人々の納得を引き出すプレゼンテーション能力
- 人々の力を引き出し、主体的な参画を促すファシリテーション能力

※ 社会教育主事講習等について(資格及び称号を得るための方法)

◇社会教育主事講習

文部科学大臣が大学その他の教育機関に講習を委嘱して実施される講習を修了する。

<講習実施機関>

- ・ 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター(東京都台東区)
- ・ 茨城大学 ・ 弘前大学 ・ 東北大学 ・ 福井大学 ・ 三重大学 ・ 和歌山大学
- ・ 島根大学 ・ 岡山大学 ・ 高知大学 ・ 九州大学 ・ 熊本大学
- ・ 北海道立生涯学習推進センター

◇社会教育主事養成課程

大学において社会教育主事の養成に係る社会教育に関する科目の単位を修得する。

<県内の養成課程開設大学>

- ・ 聖徳大学

(4) 社会教育士に期待される役割

- NPOや企業等の多様な主体と連携・協働して、社会教育施設における活動のみならず、環境や福祉、まちづくり等の社会の多様な分野における学習活動の支援を通じて、人づくりや地域づくりに携わること。
- 住民の地域社会への参画意欲を喚起すること。
- 住民の多様な特性に応じて学習支援を行うこと。
- 住民の学習成果を地域課題解決やまちづくり、地域学校協働活動等につなげること。
- 地域の多様な専門性を有する人材や資源をうまく結びつけ、地域の力を引き出すこと。
- 地域活動の組織化支援を行い、地域住民の学習ニーズに応じていくこと。

※ 発令の有無に関わらず「社会教育士」を名乗ることができる。さらに、多様な分野に社会教育士がいることで、さらなる学習機会の充実とネットワーク化が可能になる。

2 千葉県の現状

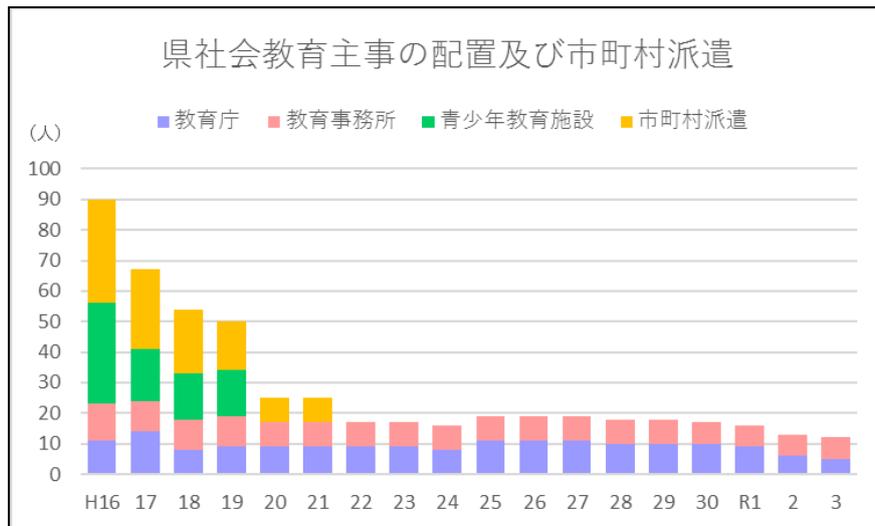
(1) 県及び市町村における社会教育主事配置数の推移

ア 県教育委員会における配置数

平成16年度、県教育庁、各教育事務所及び関係教育機関に配置されている社会教育主事は56名に上っていた。また、昭和49年から市町村社会教育指導体制の整備及び充実を図ることを目的とし、34名を市町村への社会教育主事として派遣していた。

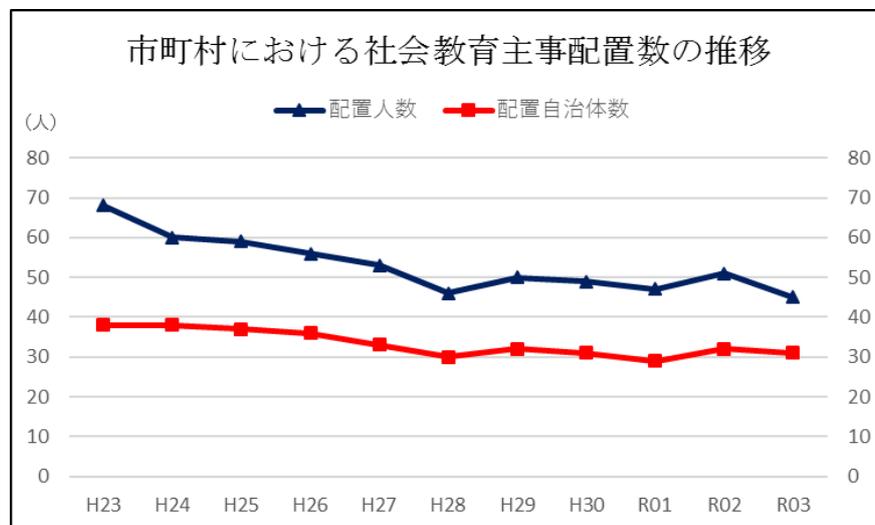
県立青少年教育施設については、平成20年度の指定管理者による運営への移行に併せ、県社会教育主事の配置を終了した。

また、平成21年度を最後に、市町村への社会教育主事の派遣を終了した。



イ 市町村社会教育主事配置数の推移

市町村教育委員会に必置とされている社会教育主事であるが、平成18年度には97名(42市町/56市町村)だった市町村教育委員会における社会教育主事の配置であるが、令和3年度には45名(31市町/54市町村)に減少しており、この傾向は近年継続している。



(2) 社会教育士に関する関心の高まり

令和2年度から始まった「社会教育士」の称号を取得することを目的とした、社会教育主事講習についての県への問合せが増えている。社会教育団体やNPO団体の方、企業職員、市職員、大学生など、幅広い層からの問合せが増えている。

社会教育主事講習受講希望者も増加している一方で、新型コロナウイルスの影響により受講定員を減らしているため、受講希望者の一部が受講できない状況が、令和2年度から続いている。

3 千葉県の取組

(1) 社会教育主事講習（千葉会場）の開設（新規）

社会教育実践研究センターが実施する社会教育主事講習において、地方会場として千葉会場を開設し、より多くの受講希望者が受講できる環境を整える。

<令和3年度予定>

日程 令和4年1月24日（月）から2月21日（月）まで（20日間）

方法 生涯学習概論・社会教育経営論（10日間） オンライン受講（自宅や職場）
社会教育支援論・社会教育演習（10日間） 集合受講（千葉会場）

場所 県総合教育センター

内容 会場運営、演習指導、シンポジウム、科目課題評価

※ 県生涯学習課及び各教育事務所、さわやかちば県民プラザの協力を得て、地方会場を運営し、県を挙げて社会教育主事・社会教育士の養成に努める。

(2) その他の取組

ア 社会教育主事配置及び社会教育士啓発の推進にかかる依頼文書の発出（新規）
（別紙「参考資料」参照）

イ 千葉県ホームページでの資格・称号取得についての情報提供（新規）

ウ 社会教育主事講習への推薦

社会教育実践研究センターが実施する社会教育主事講習（年2回）の受講希望者を取りまとめ、国の機関へ推薦する。

また、教員の受講促進のため公立学校職員の研修旅費を支給するとともに、千葉県からの受講者を対象として、講習の効果を高めるための事前研修会を実施している。

エ 社会教育士周知チラシの作成・配布（新規）

教育委員会事務局や首長部局、企業、NPO等の社会教育に携わる多様な主体の中で、連携・協働して人づくりや地域づくりに活躍することが期待される「社会教育士」の周知・活用に資するチラシを作成し、県ホームページへの掲載、関係機関等への配布を行う。（別紙チラシ参照）

オ 社会教育主事等実践研究交流会の実施

さわやかちば県民プラザにおいて、社会教育主事・社会教育士、社会教育主事有資格者等を対象とした、事例発表や討議・情報交換等を通して社会教育主事・社会教育士の役割について理解を図る研修会を実施。

<令和3年度予定>

日程 令和4年1月13日（木）

場所 さわやかちば県民プラザ

教 生 第 7 1 7 号
令和3年10月14日

各市町村教育委員会教育長 様

千葉県教育委員会教育長
(公印省略)

社会教育主事の配置及び社会教育士啓発の推進について（依頼）

本県の教育行政につきまして、日頃より格別の御高配を賜りありがとうございます。

さて、社会教育の専門職員である社会教育主事については、社会教育法第9条2項の規定により、都道府県及び市町村教育委員会事務局に置くものとされており、国では、社会教育主事が人づくりや地域づくりに中核的な役割を担うために必要な資質・能力を養成するため、平成30年2月の社会教育主事講習等規程（省令）改正により、社会教育主事講習の改善・充実を図っています。

県教育委員会では、多様化・高度化する人々の学習意欲に対応し、社会教育の振興・充実を図るためには、各教育委員会事務局に社会教育主事が配置されることが重要と考えており、別添1のとおり養成に向けた取組を行っています。

各市町村におかれましても資格取得の推進や発令による配置に努めていただいていることと存じますが、県内市町村における社会教育主事の配置は減少傾向にあるのが現状です。また、配置に当たっては当該職員に対し教育委員会が社会教育主事として発令する必要がありますが、有資格者を配置していながら社会教育主事の発令をしていない例も見受けられます。

つきましては、県教育委員会の取組を御活用いただき、未配置の市町村におかれましては配置していただくとともに、配置済みの市町村におかれましても取組の継続・充実を図っていただきますよう、特段の御配慮をよろしくお願いいたします。

また、近年、地域における社会教育の意義と果たすべき役割が重要となる中、国の制度として、学びを通じて人づくりと地域づくりに中核的な役割をはたす社会教育士の称号の付与がはじまりました。

社会教育士は教育行政のみならず多様な分野で活躍されることが期待されていることから、県教育委員会では、各分野への周知及び活用に資するチラシを下記のとおり作成しました。貴教育委員会におかれましても、幅広い関係者に御周知いただくとともに、積極的に御活用くださいますようお願い申し上げます。

記

1 資料

- ・「社会教育主事配置及び社会教育士啓発」の推進に向けて（資料1）
- ・社会教育士周知チラシ【社会教育施設向け】（資料2-1）

- ・社会教育士周知チラシ【学校向け】（資料2-2）
- ・社会教育士周知チラシ【行政向け】（資料2-3）
- ・社会教育士周知チラシ【企業・NPO等向け】（資料2-4）

【担当】 千葉県教育庁教育振興部生涯学習課
社会教育振興室社会教育班 三島

TEL 043-223-4071

FAX 043-222-3565

E-mail kyscho3@mz.pref.chiba.lg.jp

いま 学校には 地域には

社会教育士

が必要です

学校

NPO

企業

社会教育
施設

行政



千葉県教育委員会
社会教育主事・社会教育士サイト



文部科学省
社会教育士特設サイト



社会教育士って何？

令和2年度から始まりました

学びを通じて、人づくり、つながりづくり、地域づくりに
中核的な役割をはたす**専門人材の称号**です

コーディネート能力

(人と人、組織と組織をつなぐ)

ファシリテート能力

(活動への意欲・自発性を引き出す)



プレゼンテーション能力

(より多くの人に、わかりやすく、
共感しやすい方法で積極的に伝える)

講習や養成課程をとおして養われる**3つの力**を生かし、教育行政のみならず
様々な場で活躍することが期待されています。

社会教育士の称号を取得するには？

社会教育主事講習

大学及び短期大学の養成課程

受講場所	社会教育実践研究センター（東京都台東区） ※ A 講習または B 講習のいずれかを受講（20 日間）
受講時期	7・8月（A 講習） 1・2月（B 講習）
申込方法	千葉県教育委員会に必要書類を提出する。 ※詳しくは、以下の問い合わせ先にお問合せください。
費用	受講料は無料 ※交通費、食費、インターネット受講に要する費用等は受講者側の負担となります。

※上記以外にも講習を実施している大学等があります。
右記QRコードから文部科学省のウェブページにアクセスしてご覧ください。

養成課程を開設している大学等で受講可能
※通信課程により履修が可能な大学等もあります。

開設大学等一覧は、こちらの
文部科学省のウェブページから
「社会教育士 養成課程」で検索 もしくは
右記QRコードからアクセスしてご覧ください。



場所、時期、申込方法、費用等については、
各大学等にお問合せください。

◇社会教育主事講習について◇

分割受講も可能です！

受講科目	生涯学習概論	生涯学習及び社会教育の本質について理解を図る。
	社会教育経営論	多様な主体と連携・協働を図りながら、学習成果を地域課題解決や地域学校協働活動等につなげていくための知識及び技能の習得を図る。
	生涯学習支援論	学習者の多様な特性に応じた学習支援に関する知識及び技能の習得を図る。
	社会教育演習	社会教育主事の職務を遂行するために必要な資質及び能力の総合的かつ実践的な定着を図る。
受講資格 <small>右の①～③のいずれかに該当</small>	①大学・短大卒業程度以上 ・大学2年以上在籍、62単位以上修得 ・高等専門学校卒業	③その他 ・2年以上社会教育に関係のある職を経験した者 ・4年以上教育に関する職を経験した者 ・その他文部科学大臣が認めた者
	②教員普通免許取得	

【学校向け】

どのような場での活躍が期待されるの？

- ・地域と子供の学びを繋げる**コーディネーター**として
- ・校内研修や全体計画作成をとおした、教職員の地域連携に対する意識向上を図る**ファシリテーター**として
- ・分野や組織を越えた連携・協働を促進する**中核的人材**として



地域連携担当をはじめとした、学校と地域の連携の推進役としての活躍が期待されています。

問い合わせ先

千葉県教育庁教育振興部生涯学習課社会教育振興室社会教育班

〒260-8667 千葉市中央区市場町 1-1

TEL 043-223-4071・4072

Mail kysho3@mz.pref.chiba.lg.jp

FAX 043-222-3565

どのような場での活躍が期待されるの？

- ・地域人材や地域資源に精通し、学びを紡ぐ**コーディネーター**として
- ・地域課題や住民ニーズの把握・分析、対話を通じて人々の力を引き出す**ファシリテーター**として
- ・分野や組織を越えた連携・協働を促進する**中核的人材**として



講習等での理論的な学びと日々の実践をとおり、人づくり、つながりづくり、地域づくりの推進役としての活躍が期待されています。

どのような場での活躍が期待されるの？

- ・地域のニーズに寄り添い、関係各部署や地域住民との協働を進める**コーディネーター**として
- ・地域の方々の変化を支える**ファシリテーター**として
- ・分野や組織を越えた連携・協働を促進する**中核的人材**として



多様な主体と協働していくための専門的スキルを生かし、様々な場面（環境・福祉・まちづくり等）での活躍が期待されています。

どのような場での活躍が期待されるの？

- ・人材育成や社内研修を活発にする**ファシリテーター**として
- ・地域のニーズに寄り添った団体活動やCSR・SDGsの**推進役**として
- ・分野や組織を越えた連携・協働を促進する**中核的人材**として



企業 企業が地域とともに持続的に発展していくための旗振り役として
NPO 行政や住民等との連携・協働をスムーズに進める推進役としての活躍が期待されています。